

やさいレポート（令和7年9月号）



にんじん



発行日：令和7年9月5日

1. 卸売価格の動向

○166 円/kg（9月2日）

➢ 平年比：111%

○9月の価格見通し

前半はやや平年を上回っ
て推移

後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○543 円/kg

（8月8日全国平均）

➢ 前月比：112%、平年比：133%

➢ 東京：239 円（3本）

➢ 大阪：222 円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月 6/20）

➢ 大阪：4/10（前月 2/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○156g/人（7月全国平均）

➢ 前月比：85%

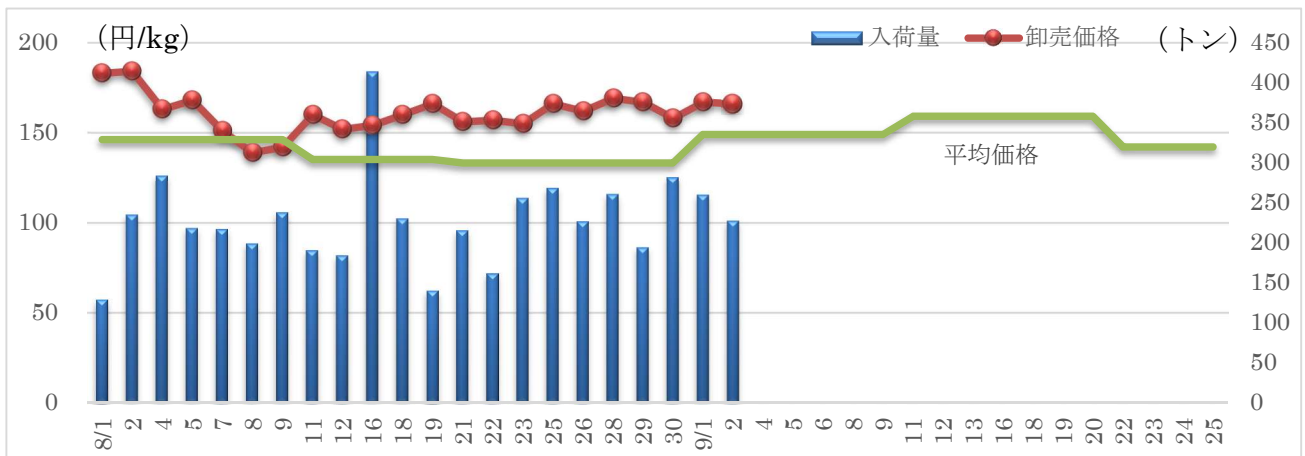
➢ 前年同月比：99%

○2,556g/人（2024 年年間）

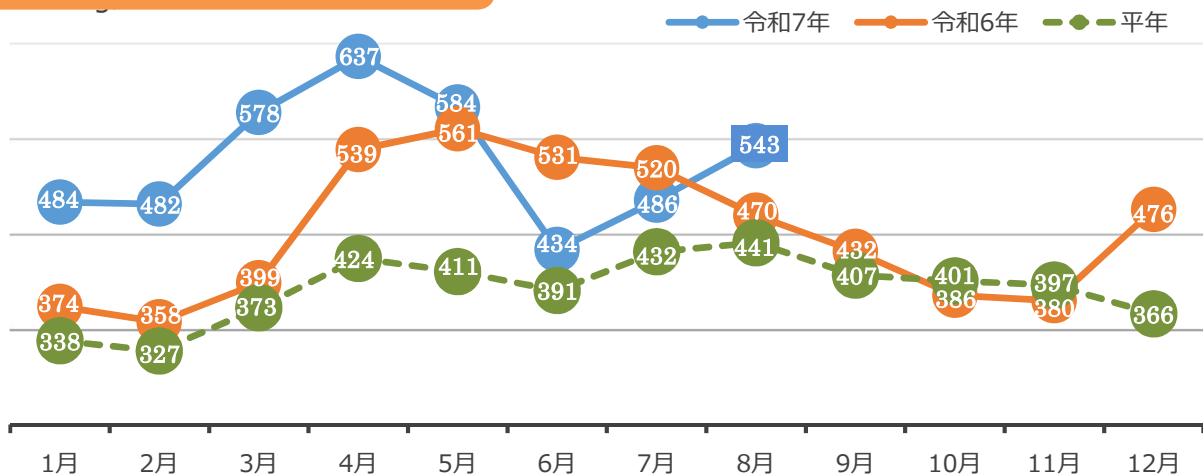
➢ 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (8/25)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
青森県三沢 (7/23)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (4/22)	減少	平年並み	平年並み	早い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



北海道富良野：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (9/6~10/3)

週 別 の 天 候				
9/6~9/12	北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/13~9/19	北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/20~10/3	北・東日本と西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

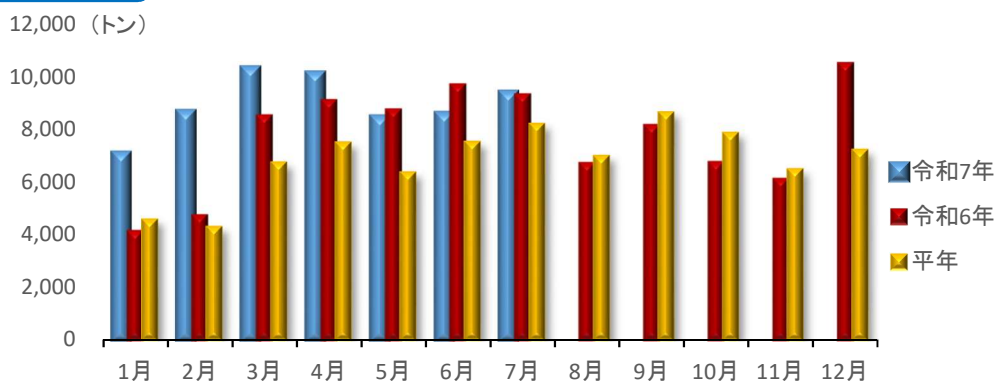
○9,352トン (7月輸入量)

➤ 前年同月比：101%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 9,121トン
- 2位 豪州 217トン
- 3位 米国 9トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、北海道産が主力となるが、猛暑、干ばつの影響で細物が多かった。給食も再開し業務筋を中心に不足感があり、価格は平年をかなり上回った。

9月は、引き続き北海道産の入荷だが、例年よりもサイズが小さく歩留まりが悪い予想。前半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移し、後半の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>

＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793